

韓国留学体験レポート

小熊美柚

私は韓国に4ヵ月間留学をしました。その中で記憶に残っていることを紹介します。

1つ目は、食べ物です。韓国の食べ物は辛いというイメージが強いでしょうが、慶熙大学の近くには辛いおいしい食べ物もたくさんありました。その中で一番覚えているのは、タッカンマリです。鶏肉料理でタレをつけて食べるのですが、辛いので誰でも食べられると思います。ジャガイモや野菜と煮込んで、メにご飯やラーメンをいれて食べます。ここは慶熙大学校の先生のおすすめのお店で、学校から近く授業終わりにみんなで食べに行きました。また、慶熙大学校の近くにはパジョン通りというおいしいパジョンのお店が集まった通りがあります。どちらの店もとてもおいしく、安いので是非食べに行ってみてほしいです。昼食は学校の食堂で食べていました。韓国料理・日本食・洋食など種類が豊富で、食堂はいつも賑わっています。国情生だけでなく、クラスの友達と昼食を食べたりもしました。

2つ目に観光です。韓国は駅を出てすぐに観光地が広がっている場合が多いです。週末はほとんど家にいないで外で観光をしていました。キョンボックンの夜間特別観覧や清溪川のランタンフェスティバル、ナミソムの紅葉などを見に行きました。自由研修期間には、釜山旅行もしました。その中でも記憶に残っているのが、ハンボクを着た時のことです。私たちはずっとハンボクを着たかったのですが、なかなか予定が合わず、12月に着ることになってしまいました。その日は気温が低く風がとても強い日でした。そんな日に防寒具を付けずにハンボクを着ているのは私たちくらいだったために、外国人観光客の方たちに「一緒に写真を撮って！」とたくさん声をかけていただきました。そのあと寒くてカフェを探していた時に、韓国人男性の方に日本語で「寒くないですか？早く帰った方がいいよ！」というようなことまで言われてしまいました。ですが、宿舎に帰って写真を見てみるとあまりの寒さに感覚がおかしくなっていて、どの写真もみんな笑顔で写っていたのでとても良い思い出になりました。

3つ目はたくさん芸能人に会ったことです。留学中に私の好きな歌手がソロコンサートをするというので、韓国人の方と取引をして友達と一緒にコンサートに行きました。韓国のコンサートは日本とは雰囲気が違い、とても新鮮でした。そのほかにも公開ラジオを見に行ったり、野外イベントに行ったりしました。また、留学先の慶熙大学校は大きな音楽祭や映画祭の会場になっていたのも、たくさんアイドル・歌手・俳優の方たちを間近で見ることができました。このように、芸能人を間近で見ることができる機会は日本では滅多にありません。貴重な経験ができたのでとても記憶に残っています。

ここでは大きく3つの記憶に残っていることについて話しましたが、初めての留学は日常生活ですら毎日とても楽しかったです。こんなに長い時間を友達と過ごすというのは、おそらくこの先ないでしょう。留学に行くか迷っている人は、参加することをおすすめします。

韓国留学体験レポート

小熊美柚

・学食



・清溪川ランタンフェスティバル



韓国留学体験レポート

小熊美柚

・芸能人のフォトイベント

